

【4. 1 1 「人権を確かめあう日」 県内一斉集会】 「人権を確かめあう日」 市民の集い

1. 主 催 宇陀市・宇陀市人権啓発活動推進本部
2. 日 時 令和6年4月11日（木）
13:30（受付13:00～）～15:00頃（予定）
3. 場 所 宇陀市農林会館（宇陀市榛原下井足825番地）
4. 講 師 あとりえ西濱代表、元大阪人権博物館学芸員、元花園大学非常勤講師
太田 恭治 さん
5. 内 容 「皮の文化の担い手たち」

日本の伝統楽器と言えば、和太鼓や三味線が思い浮かびますが、そこに使用される皮は、誰が作ってきたのか知っていますか？

皮革業は市の主要な産業の一つですが、その担い手は被差別部落の人びとが多く、長い間にわたって差別されてきた歴史があります。しかし、皮革業に従事した人々は差別の中でも、高い誇りを持って、皮という伝統文化を守り継承してきたのです。そんな人々や歴史に思いを致し、現在も続く皮作り職人に向けられた偏見とは何か、一緒に考えてみませんか。

※手話通訳・要約筆記を行います

